

正四面体と立方体によるプロニティー空間の視覚モデル

プロニティー関係を視覚的に表した空間モデル(3つの正四面体からなる空間)において、空間内の全ての点は、正四面体Cの3つの頂点と1つの重心からの力(重心 $c0$ との円心力、頂点 $c1.c2.c3$ との張力)によって法則化されています。それは、空間の量の視覚的な奥行きを3つのプロニティー数によって計る事が出来る世界です。

pronityA/B/C=C空間における物体ABの奥行きと形

▲▼正三角形A.B(ヘキサグラム)を包む
巨大な 正四面体C

